



議会だより

2016.2
Vol. 49

ふじかわぐちこ



- こういうことを決めました 2P
- 一般質問 6P
- 委員会レポート 8P
- 窓・議会見聞録 14P

平成27年 第4回定例会

本栖湖スポーツセンターの指定管理者が決まる!

本栖湖スポーツセンター（造成中のグラウンド及びクラブハウス）

町有施設の指定管理者の指定

- 指定管理者に管理を行わせる公の施設の名称
本栖湖スポーツセンター
- 指定管理者として指定する団体
名 称: (株) R. project (アール・プロジェクト)

条例の制定及び一部改正 (6件)

- ①富士河口湖町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例
(特定個人情報の適正な利用を図るため必要な条例を定める。)
- ②富士河口湖町地域審議会条例の一部を改正する条例
(新町建設計画の変更に伴い、地域審議会の設置期間を延長する。)
- ③富士河口湖町税条例等の一部を改正する条例
(徴収猶予等の改正を行う。)
- ④富士河口湖町介護保険条例の一部を改正する条例
(マイナンバー法施行に伴う必要な条例改正を行う。)
- ⑤富士河口湖町給水条例の一部を改正する条例
(水道事業の健全経営維持のため、水道料金を改定する。)
- ⑥富士河口湖町本栖下水道施設に関する条例の一部を改正する条例
(本栖下水道施設更新工事完了に伴い、条例を改正する必要がある。)

平成27年第4回富士河口湖町議会定例会は、12月17日に開会し、会期を24日までの8日間と決めました。条例の制定1件、条例の一部改正5件、請負変更契約締結2件、特別会計補正予算5件、一般会計補正予算2件、同意案件11件、行政委員の選挙及び推薦9件、及び新町建設計画変更、町道の路線認定、指定管理者の指定の各1件について、審議し可決承認しました。

こういうことを決めました!

新町建設計画の変更

- 合併特例債の延長に伴い、新町建設計画を変更する必要がある。

町道路線の認定

- 町道の路線認定

(路線番号／0297号 路線名称／笈の峠7号線 場所／精進字青木ヶ原)

請負契約締結

(2件)

- 町道富士登山道線電線共同溝工事(1工区)請負変更契約締結

契約の方法／一般競争入札

契約金額／変更前 8,208万円 → 変更後 8,697万円

契約の相手／(有)上田屋商会



町道富士登山道線

- 町道富士登山道線電線共同溝工事(2工区)請負変更契約締結

契約の方法／一般競争入札

契約金額／変更前 6,296万円 → 変更後 6,377万円

契約の相手／フジコンストラクト(株)

補正予算

(7件)

- 平成27年度富士河口湖町一般会計補正予算(第10号)及び(第11号)

歳入歳出予算の総額に、補正予算第10号及び第11号併せて1億3,673万円をそれぞれに追加し、歳入歳出それぞれ116億253万円とする。

〈歳出の主なもの〉

●保育所建設費委託料	3,500万円
●子ども医療費助成金	3,300万円
●塵芥処理場工事請負費	600万円
●除雪作業委託料	3,700万円
●償還金、利子及び割引料	△3,800万円



除雪作業

〈繰越明許費〉

●登山道線道路整備事業	1億6,071万円
●河口湖北岸地区整備事業	3,000万円

- そのほか、5の特別会計補正予算

同意案件

(敬称略)

教育長任命の同意	梶原 正孝 (大石)
教育委員会委員任命の同意	白鳥 正彦 (船津)
公平委員会委員選任の同意	渡邊 忠男 (船津) 渡邊 和也 (大嵐) 渡邊 渡 (精進)
固定資産評価審査委員会委員選任の同意	渡邊 陽太郎 (小立) 小林 史亨 (勝山) 渡辺 秀樹 (西湖西)
船津財産区管理委員選任の同意	渡邊 正己 (船津)
大石財産区管理委員選任の同意	堀内 定 (大石)
河口財産区管理委員選任の同意	駒谷 隆利 (河口) 高山 泰治 (河口)
西深沢外十三恩賜県有財産保護財産区管理委員選任の同意	駒谷 隆利 (河口) 高山 泰治 (河口)
勝山財産区管理委員選任の同意	倉沢 宗治 (勝山) 倉澤 洋一 (勝山) 堀内 道雄 (勝山) 在原 俱根 (勝山) 流石 尚 (勝山) 倉澤 鶴義 (勝山)
西湖財産区管理委員選任の同意	渡辺 昭也 (西湖西)
河口湖治水委員会委員選任の同意	井出 亮 (船津) 渡邊 良次 (小立) 堀内 三壽夫 (大石) 梶原 榮治 (大石) 梶原 篤 (河口) 在原 時夫 (勝山) 梶原 庸男 (長浜) 三浦 孝四郎 (長浜)
選挙管理委員会委員の選挙	外川 博 (船津) 倉澤 英三 (勝山) 古谷 洋一 (西湖西) 渡邊 健三 (精進)
選挙管理委員会委員補充員の選挙	梶原 昇 (大石) 堀内 勉 (勝山) 渡邊 和也 (大嵐) 小林 平 (精進)
富士五湖広域行政事務組合議会議員の補欠選挙	井出 正広 (船津)
鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠選挙	渡邊 正己 (船津) 大石 五男 (小立) 渡辺 建夫 (小立) 佐野 亘 (勝山) 小佐野 若葉 (勝山)
河口湖南中学校組合議会議員の補欠選挙	渡邊 正己 (船津) 渡辺 建夫 (小立)
水道運営審議会委員の推薦	山下 利夫 (船津)
富士河口湖町都市計画審議会委員の推薦	外川 満 (浅川)
富士河口湖町公共下水道審議会委員の推薦	山下 利夫 (船津)
山梨赤十字病院運営協議会委員の推薦	外川 満 (浅川)

こういうことを決めました!



● 渡邊 正己 氏 (船津)



● 外川 満 氏 (浅川)

11月17日(土)に告示されました
町議会議員補欠選挙は
定数2名に対して2名の立
候補者で、届け出順に外川
満氏と渡邊正己氏の両氏
が無投票で当選しました。

町議会議員が
決まりました

第6回臨時議会

平成27年第6回臨時会が11月10日に開会し、指定管理者の指定1件、条例の制定及び一部改正2件、一般会計補正予算等を審議し原案通り可決し、同日閉会しました。

町有施設の指定管理者の指定

- 指定管理者に管理を行わせる公の施設の名称
西湖いやしの里根場
- 指定管理者として指定する団体
名 称: 西湖観光協会



西湖いやしの里根場

条例の制定及び一部改正 (2件)

- ①本栖湖スポーツセンター条例
(本栖湖スポーツセンターの管理運営について必要事項を定める。)
- ②富士河口湖町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例
(本栖湖スポーツセンターの候補者の選定にあたり必要な改正を行う。)

平成27年度 富士河口湖町一般会計補正予算(第9号)

〈歳出の主なもの〉

- ふるさと応援寄附基金積立金 6,200万円
- ふるさと応援寄附金謝礼等 6,281万円
- 土木費 900万円

船津保育所の移転・改築の計画は



一般質問者
山下 利夫

高校3年生までの医療費無料化を



質問 Q 子どもたちと保護者への経済的支援の充実が切実に求められている。高校3年生までの医療費無料化を、早期に実施することを求める。

答弁 A 町長 町の宝である未来をになう子どもたちへの積極的な投資として、高校生までの医療費無料化を、町民の皆様と約束しているので、平成28年度内には実現できるよう努める。

質問 Q 県内有数の酪農地帯である富士ヶ嶺地区。少なくない酪農家が、飼料(えさ)代高騰などによる経営難に苦しんでいる。また、酪農は休むことができない。家族でほとんど休まず働いている現状もある。県などと連携して、高騰している飼料代への補助の充実、酪農ヘルパー制度への補助の増額などを求める。

答弁 A 農林課長 平成26年7月から実施している酪農家への水道料金の減免措置は、まもなく期限を迎えるが、町としてできる酪農家への数少ない救済措置の1つ

期の改築が求められている。別の場所への移転・改築の方針が決まっているが、どのような検討がなされているか。

質問 Q 船津保育所は、老朽化による雨漏り、ホールが狭いなどの課題があり、早期の改築が求められている。別の場所への移転・改築の方針が決まっているが、どの

福祉推進課長 移転・改築のための基本計画策定委員会を開き、検討してきた。ホールは、現在の2倍の260平方メートルを予定。病後児保育や障害児保育の場所の確保、ホールへのトイレ設置などの意見をもとに、基本計画を策定した。

質問 Q 県内有数の酪農地帯である富士ヶ嶺地区。少なくない酪農家が、飼料(えさ)代高騰などによる経営難に苦しんでいる。また、酪農は休むことができない。家族でほとんど休まず働いている現状もある。県などと連携して、高騰している飼料代への補助の充実、酪農ヘルパー制度への補助の増額などを求める。

答弁 A 町長 町の宝である未来をになう子どもの充実が切実に求められている。高校3年生までの医療費無料化を、早期に実施することを求める。

中央公民館にエレベーター設置を



中央公民館に設置されている昇降機

質問 Q 当町の公民館活動の拠点であり、多くの方が利用する中央公民館には、エレベーターが設置されておらず、高齢の方、障害をお持ちの方などにとって、利用しづらい施設となっている。エレベーター設置の検討を。

答弁 A 生涯学習課長 玄関からホールまでは、昇降機を設置しているが、地下の和室や2階には設置されておらず、身体の不自由な方には迷惑をかけている。エレベーター設置が望ましいが、費用面などから難しい。当面は、昇降機を地下や2階にも設置することを、具体的に検討していく。

であり、継続を視野に入れて検討する。飼料代補助の充実は、国に要望を行っていく。ヘルパー制度補助の増額は、県などとの連携を強め、検討していく。

地方創生、若者の希望をどうかなえるか

結婚、出産、子育てなど、切れ目のない政策を積極的に講じていきたい。



一般質問者
佐藤 安子

質問 Q 年少人口減少にストップをかけるのは、若者世代がこの町で安心して子どもを産み育てることができる環境、特に3人目を生んで育てる施策を検討する必要がある。「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ため、新町長として地方創生をどうとらえているのか。

答弁 A

町長

当町人口ビジョンにおける将来人口に及ぼす自然社会増影響度分析において、出生率上昇などの自然増につながる施策が人口減対策に効果的との検証が出ていることから、国の新型交付金など有利な財源を活用する中で、若い世代への妊娠の手助けをする活動や

女性が活躍する町を

当町の女性特有のがん検診受診率の状況とコール、リコール個別受診勧奨の推進状況を伺う。また、成人式に子宮頸がん検診啓発を企画したらどうか。

質問 Q 女性特有のがんである乳がんは死亡率が横ばいだが、子宮頸がんは増加傾向にあるという予測ができる。対策次第で予防や早期発見ができるにもかかわらず、女性の健康や命を脅かす深刻な疾患。

女性が健康で輝く町を



啓発パンフレットが配布された成人式

質問 Q 国会で「女性活躍推進法」が成立した。日本ではまだ役所や企業の女性登用はあまりされていない。国際的にも日本女性管理職の登用は遅れている。町長の公約に「女性が活躍する町」が基本姿勢として掲げられていたが、どのように取り組まれるのか。

答弁 A

町長

総合戦略に女性の活躍を位置づけ、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定に入っている。この計画をもとに、職場での意識改善と女性の意識向上を図り、女性職員がそれぞれ与えられた職務や町民と接する場面でその能力を十分發揮できるよう、環境整備に努めてまいりたい。

町民の皆様も男女共同参画の意味を理解いただき、眞の男女共同参画が実現することを期待している。

答弁 A 健康増進課長 平成26年度、乳がん検診は36.6%、子宮頸がんは19.9%となつており、目標としている受診率50%は非常に厳しい状況。5月に該当者に無料クーポンを交付し、がん検診の受診促進を図つております。クーポン券をまだ利用していない方に再度個別に、受診勧奨を行つてある。

答弁 A

生涯学習課長

成人式に啓発のパンフレット配布と検診受診を呼びかけたい。



(株)牧野フライス製作所富士勝山事業所の視察

委員会 レポート

常任委員会の活動状況を
報告します。

庁舎へのアクセスの改善を

質問Q 大橋通り（縦道）から庁舎へのアクセスが非常に悪く危険であるが何か対策は。

答弁A 総務課長 役場へ右折して入つてくる際、後ろからの車が高スピードで危険な状況が見受けられる。県道なので、県と一度調整したい。

早期に総合戦略の策定を

質問Q 町のまち・ひと・しじと人口ビジョン総合戦略策定の進捗状況は。

答弁A 政策財政課長 検討委員会、ワーキンググループ等から相当数の意見が上がっている。新たな町長の意向を反映する中で、完成の目途を年度末とし、よりよい戦略をつくっていきたい。

指定管理導入を着実に

質問Q ステラシアターの指定管理導入の進捗状況は。

答弁A 政策財政課長 ステラシアターは運用開始から20年を経過し、施設の経年劣化があり、少なくとも2億円弱の改修費が見込まれており、新年度予算でどう改善するかが優先されている。指定管理者の模索をしてきたが、目安は立っていない状況。

富士山噴火対策の 情報の公表を密に

質問Q 富士山噴火の各町村の受入体制について、県では、大枠な振り分けが出しているとのことで、地域の人たちがどこへ避難するのか気にしている。具体的な提示はいつになるか。



ステラシアター

総務 常任委員会

答弁 A 総務課長 県を中心に関係市町村の個別の協議が始まっている。完全にまとまるのが、3月と聞いているので、まとまり次第町民に公表していきたい。

企業誘致対策を積極的に

質問 Q 上九一色の町有地への企業誘致の件は、その後どうなっているのか。

答弁 A 政策財政課長 富士ヶ嶺地区の有効活用されていない町有地を売却して企業に提供し、有益な雇用を創出したという思いで動いてきた。製紙工場の灰を固めて再生クラッシャーランにするというので、本社機能を確実に設置していたくということで話を進めている。

世界遺産に相応しい 照度規制を

質問 Q

ホテル等の照明について世界遺産の当町として一定の規制を設けるとかして、もう少し明るさを落とす方がいいと思うが意見を聞かせて欲しい。

答弁 A 政策財政課長

世界遺産としての町に相応しいかどうかについては、建設する当時から各事業所といろんな協議を重ねてきた結果が、現状の状況になつ

ている。もしそういう意見があるのではれば意見集約をして今後の参考にしたい。



河口湖畔の夜景

町内視察

平成27年10月20日（火）

総務常任委員会は、次の現地視察を実

施しました。

■星のや富士（星野リゾート）（大石）

■（株）牧野フライス製作所富士勝山

事業所（勝山）

■企業誘致場所（富士ヶ嶺）



企業誘致場所（富士ヶ嶺）の視察

新船津保育所の基本設計は

質問Q 新船津保育所は敷地面積約4000平方メートル、木造2階建て、延べ床面積約2300平方メートルという説明だが、現況と比べて保育室及び園庭等の面積は。

答弁A 福祉推進課長 大ホールは約2・03倍に、園庭も約1400平方メートルを予定している。保育室、調理室はもとより基本的に全室を現況より広く考えている。

質問Q 建設費の予定総額は。

答弁A 福祉推進課長 用地取得に約1億円。造成工事、建築工事、外構工事、厨房機器、エレベーター、遊具等全て含んで約8億円を見込んでいる。

質問Q 木造施設なら県の木造公共施設整備事業補助金制度が利用できるのでは。

答弁A 福祉推進課長 28年度の申請は間もなく最終調査の段階だが、福祉センターや公民館の用途と違い保育所のように園児しか利用しない施設は基準が非常に厳しく利用は難しいと考えている。

羽生市との合同婚活は

質問Q 11月7日、災害協定を結んでいる埼玉県羽生市との合同婚活が開催されたが、成果は。

答弁A 福祉推進課長 男女各20名、当町から男性9名、女性6名、合計55名の参加で開催され、当町と羽生市のカップルが3組、当町同士が2組、羽生市同士が6組成立し交際を始めたと聞いている。次回は羽生市での開催要望もいただいている。

答弁A 福祉推進課長 今回から町社会福祉協議会に運営を委託した。羽生市から男女各20名、当町から男性9名、女性6名、合計55名の参加で開催され、当町と羽生市のカップルが3組、当町同士が2組、羽生市同士が6組成立し交際を始めたと聞いている。次回は羽生市での開催要望もいただいている。

質問Q 一番心配なのは、当初から狭いと指摘されたエレベーターだが。

答弁A 福祉推進課長 現状は6人乗りだが、車椅子利用者に介護者が同乗するには狭いとの指摘を受けている。現状より大きくする場合は予算以外にスペース等の問題もあり今回の改修工事では考えていない。

質問Q 町民福祉館ふじやまの現況は

答弁A 福祉推進課長 不具合が指摘されているが。

質問Q 軽微ものは既に対応済みだが、トイレの手洗いの位置の変更、車椅子トイレの入り口の改善などは改修工事の見積りがようやく上がったので、新年度予算で対応したい。



新船津保育所建設予定地

野良猫の苦情は

質問Q 野良猫に関する苦情を聞く、県には猫の適正養育ガイドラインがあるが。いるが、猫は飼い猫と野良猫の区別がつき

答弁A 環境課長 今現在、苦情は特にない。犬の保護、捕獲は法律に定められて

質問Q 子育て支援のママフレは中身が充実していて、子育て世代にはとても良い情報になるが、町のホームページから検索しにくい。スマホでも見られるようなアプリはできないか。

答弁A 福祉推進課長 町のホームページは改善するが、アプリについては今後検討したい。

ママフレをもつと見やすく

文教社会 常任委員会

にくい。県のガイドラインについては今後調査、検討したい。

子ども未来創造館の利用者数は



子供未来創造館

質問 **Q** 子ども未来創造館の利用者数が増加しているようだが。

答弁 **A** 生涯学習課長 ハロウィン等の各種イベントへの参加者も増え、12月までの来場者数は2万9415人（内、大人1万924人）放課後児童クラブの利用者が3617人で合計3万3032人。

前年度同期に比べ2589人、約9%となる。

国保医療費の削減を

質問 **Q** 先に行われた国民健康保険運営協議会で健康診断の受診率アップとか、医療費抑制に関する課題が14項目ほどだされた。

答弁 **A** 住民課長 住民、福祉推進、健康増進、政策財政の4課長に加え、町長も参加いただき各課を横断した運営協議会を開催したいが。

質問 **Q** 住民課長 町長及び担当課長と協議のうえ、連携して望みたい。

西浜中学校の統合に向けて

西浜中学校の勝山中学校への統合に向

けての進捗状況は。

質問 **Q** 学校教育課長 保護者や地域の理解を得ながら、閉校記念事業実行委員会を発足し、記念誌の製作や記念碑の設置等、閉校記念式典の準備を進めていく。

質問 **Q** 精進小学校、上九一色中学校は既に勝山小・中学校に統合されている。精進本栖保育所も休所中だ。西湖・長浜地区も含めた町西部地域の通所、通学について中長期計画の中で過疎債、辺地債の検討を。

保育所の給食費の無料化

質問 **Q** 町長の重要な政策のひとつに保育所の給食費の無料化の計画的な推進があるが。

質問 **Q** 町長 課題は裏づけとなる財源確保と考える。ひとつは事務事業の見直しから生み出していく。もうひとつは地方創生の中で、子育て支援に対する新型の特別交付税に期待する。他にも町財政を見直す中、方策を見いだし理解を求めたい。

粗大ごみに対する支援は

質問 **Q** 粗大ごみを出すのに困難な方に対する支援事業が始まつた。広報以外にどのような方法で周知しているか。

質問 **Q** 環境課長 案内のチラシを作成し、各出張所、市民福祉館ふじやま、公社、民生委員の協力をいただいている。

町内視察

平成27年10月27日(火)文教社会常任委員会は、次の現地視察を実施しました。

- 龍泉寺(精進)
- 町民福祉館ふじやま(小立)
- 船津福祉センター
- 湖南中テニスコート(船津)
- 船津小学校予定地
- 船津保育所予定地

道路整備等の追加・変更工事

質問Q 船津登山道線の追加工事は、議会で決裁をとる前に工事を進めていたがその理由は。

答弁A 都市整備課長 補装工事等は11月に終了。その後に確定数量を出したため、そうなつた。

質問Q 事情もわかるが工事の進行について

答弁A 都市整備課長 工事はコンサルに設計してもらい県の技術センターにも確認済みのため、そういうことはないと考えている。

西湖向浜公園の進捗状況は

質問Q 西湖向浜の親水公園の調査費に150万円計上されたが進捗状況を伺いたい。

答弁A 都市整備課長 現在、公園については構想図を作成中。1月くらいに完成値が出来上がる予定。



西湖向浜

専門部署の設置を

質問Q 町民福祉館ふじやまで問題が発生し修正箇所が色々と出てきている。都市整備課の中に建物についての専門家を入れた担当部署を設け各事業の計画に参加させてはどうか。

答弁A 町長 事業によって特殊性があるので、それに対応する設計者を選んでいかなければならぬと認識している。現状、施工業者は設計通りに仕上げているので、今後は設計段階で配慮していく必要があると考える。

質問Q 町として各事業の計画時に建築等、ある程度わかる人を参加させる必要があると思うが今後検討を願う。

答弁A 町長 町にはその専門知識等を持ち合わせる職員は現状おらず、県の技術センター等に設計書そのものをチェックしてもらう等の方法をとつていかざるを得ないと考える。



産経土木 常任委員会

漏水の現状を聞く

質問
Q

漏水調査の結果、何箇所の漏水が発見されたか伺う。

答弁
A

水道課上水道施設係長 合計62か所。

内、上水道の公道上の漏水が14か所、宅地内の漏水箇所が24か所、簡易水道の公道上漏水箇所が8か所、宅地内の漏水箇所が16か所。

質問
Q

宅地内の漏水が多いが、修繕は進んでいるのか。

答弁
A

水道課上水道施設係長 宅地内の漏水については個人所有物のため、各個人へ漏水の修理を依頼している。

質問
Q

宅地内修理で高額になる場合支援制度はあるか。

答弁
A

水道課長 水道料金のみ減免制度がある。

道路補修の現状は

質問
Q

道路補修工事の優先順位は何を基準にしているか。

答弁
A

都市整備課長 平成25年の現地調査、舗装点検結果に基づいています。危険な所があるのにあまり進んでいないのは何故か。

答弁
A

都市整備課長 前回の調査で対象となつていない所もあるので今後実施してゆく。



ドクタービレッジ内の未舗装道路

イベント時にはゴミ箱の設置を

質問
Q

ドクタービレッジ内町道の未舗装部分の舗装計画は。

答弁
A

都市整備課長 順次予算の範囲内で進めしていく。

質問
Q

公園などのゴミ箱を撤去したが、イベントの時は設置も必要ではないか。

答弁
A

観光課長 ハーブフェスティバル等、直接利益を得る方に処理をしていただく受益者負担が原則。また、大型バスで来て大量のゴミを捨てていく事を避けるための対策もある。

船津浜整備の現状を伺う

質問
Q

駐車場整備の調査費は可決したが進捗状況は。

答弁
A

観光課長 12月現在測量業務に着手している。1月～2月にかけて関係者の意見交換会を進めたいと考えている。

町内視察

平成27年10月16日（金）

産経土木常任委員会は、次の現地視察を実施しました。

- 河口湖自然生活館（大石）
- 富士ヶ嶺ファームフェスタ
- 船津浜駐車場
- 河口新道路建設予定地（河口）

一球に想いを込めて! 河口湖北少年野球団

私たち『河口湖北少年野球団』は、5年前に河口地区と大石地区の少年野球団が一つとなり新たなチームとして結成されました。小学1年生から6年生までが所属し、上級生を中心日々の練習に励んでいます。

富士河口湖町には、4つの少年野球チームがあります。練習試合等を通して、お互いに切磋琢磨しながら良きライバルであると同時に、良き仲間としても絆を深めています。野球という一つのスポーツを通して多くの仲間づくりができるのも、この少年野球の魅力の一つではないかと思います。

少年野球の練習は、礼に始まり礼に終わります。良き野球人であるためには、良き人間ではなくてはなりません。野球は一人ではできません。相手がいるからこそ、キャッチボールができるのです。相手がいるからこそ、野球ができるのです。周りで支えてくれる、監督・コーチ・仲間・親がいるからこそ野球ができるのです。1点の陰には多くの人の関わりがあります。自分を犠牲にして墨

を進めてくれた仲間、コーチャーとして状況を指示してくれた仲間、ベンチやスタンンドから声を掛けてくれた仲間。その1点の意味を知る者こそが良き野球人となり、良き人間へとなっていくのではないでしょうか。

「たかが野球、されど野球」。球に込められた想いを感じながら、チーム一丸となつてこれからも頑張っていきたいと思います。引き続き、ご支援と熱い声援をお願いいたします。



河口湖北少年野球団

議会見・聞・録

12月定例議会を傍聴しました。11月の町長選と、同時に行われた議員補欠選のあとの初めての議会と言うことで、新鮮さが感じられる議会であろうと、楽しみにしていました。結論から言うと、やはり旧態依然の感は多少残りましたが、町が変わっていくのだと思える新しい風を感じることができました。

もちろん、中央の政党につながっている議員の発言は、どうしても各党の思惑を地方で具現化しようという観点からの内容が中心でしたし、依然として、わざわざ議会で聞かなくていいのにと思うような質問をする議員もいました。ただ、そういう発言の中にも前向きな表現が目立ってきたのも感じました。

以前と比べて新鮮さを感じたのは、行政側の回答です。町長はじめ各課長の発言には、緊張感を感じることができました。最初は硬さがあると思ったのですが、その内容を聞いているうちに張り詰めた強い意志のようなものを感じました。議会冒頭の町長による所信表明には、町役場職員に対して「住民全体の奉仕者としての使命の再認識」「市民の信頼に応えられるような能力を最大限発揮して職務に励んでいただくことを強く念願する」との発言がありました。この言葉の意味が、この緊張感を醸し出しているのだと思えました。

そう考えると、議員も緊張感のある発言が必要となってくることでしょう。「この町の民主主義に新しい風が吹いてくるのでは。」と、清々しい気持ちで議場を後にしました。(匿名)

議会を傍聴しませんか?

次の定例会は3月です

どなたでも傍聴できます。
議場入口で受付を済ませ傍聴してください。
入口には注意事項が掲示されています。

編集後記

新年がスタートしました。
寒い日が続きますので、各自
お届けします。今回の議
会だよりは、昨年12月議会で
決まったこと、質問の内容など
を掲載しています。

ご意見やご要望などがあ
りましたら、お気軽に、議会
事務局や議員までお寄せく
ださい。

なお、この議会だよりは、
町の施設やコンビニエンス
ストアなどに置かせていただ
いているほかに、ホームページ
でもご覧いただけます。
今年も、みんなに開かれ
た議会をめざして、努力して
まいりますので、よろしくお
願いいたします。

(山下利夫
記)



●議会広報常任委員会
委員長 副委員長 委員員員
駒谷出内堀井出小佐野井渡辺渡辺山渡辺山
隆利一昭登快広正美雄武則利夫元春

議会だより
ふじかわぐちこ Vol.49 2016.2

発行:富士河口湖町議会 編集:議会広報常任委員会
〒401-0392 富士河口湖町船津1700 TEL 0555-72-3167